

# オレンジBOX



福祉事業所職員が見た 企業と障がい者雇用の現実と未来のあるべき姿

## 世界一の牛乳「ASO MILK」を生んだ阿蘇・阿部牧場

口に含んだ瞬間に濃厚な甘さが広がる、そして後を追うようにすっきりとした風味が駆け抜ける。これが、世界一の牛乳かと感動した。今回は、世界で初めてミシランに認定された「ASO MILK」を生み出した阿部牧場の在り方や障がい者雇用についてインタビューを行った。「阿蘇からもたらされる恩恵(自然・人・大地)に感謝し、地域や社会に恩返しできる企業であること。美味しくて安全な牛乳の生産を通じて、豊かな地域社会を実現し日本農業の新しい姿を見つけ出した。」次々と成長していく中で絶対に変わらない信念を語られたのは、阿部牧場社長の阿部寛樹さん。

地域の活力のエンジンとなる企業を目指す、地方が持つ人口流出や産業衰退の課題を農業ビジネスの開拓を通じて解決する課題解決型企業となり、阿蘇地域の一番星となるのが阿部牧場の未来像だと話される。牛乳の美味しさだけではなく地域の課題にも真剣に取り組まれている。ここで、阿蘇の美しい草原を思い出して欲しい。青々と生える自然には、ここ10年では野焼きの人手不足や草原維持に係る人の高齢化など多くの課題が潜んでいる。その中でも、草原を管理している組合がソーラーパネル発電所に草原を販売する動きがあったが、数年前に阿部牧場は組合そのものを購入し、荒地地であったその場所を草原によみがえらせた。



阿蘇のミルクロード沿いの美しい景観が保たれている背景に、阿部牧場による努力があったことがとても驚きである。更に阿蘇で生まれた牧草を牛に餌として食べもらい、出てきた糞尿はすべて有機肥料として牧草地や地域の田んぼに還元し、一部は阿蘇のお米に、一部はまた牛の餌となるという循環を生み出している。一連のサイクルの中で作られる自然が私達の景観の一部となっている。阿部牧場の社会への貢献はさらに続き、コロナ禍が続く中で業務用の消毒用アルコールを地元の小中学校や保育園を中心に提供し続ける活動も行っている。牛乳だけではなく、社会貢献として市民の生活まで支えられている。

### 阿部牧場と障がい者雇用

障がい者という言葉自体が会社の中でわざわざいう必要がない職場にしたい

阿部牧場では障がいを持つ方も働いている。牧場の牛の世話、牛舎内の清掃、水槽管理、搾乳ロボットへの牛の追い込み、発情発見や分娩の監視などをされている。なぜ障がい者雇用に取り組み始めたのかきっかけを伺った。

「九州北部豪雨災害や熊本地震を通じ、当たり前であることがいかに幸せなことなのかを感じました。特に九州北部豪雨災害の際は、消防団員として避難誘導や自宅へ訪問し危険を知らせる活動を行っていました。障がいのある方を持つお宅にお邪魔した際に、「うちには障がいがある子がいるから、避難所へ行くことと迷惑がかかる」という言葉を聞いたときに衝撃を受けました。私たちの想像以上に不便で気を遣う生活を送っていることを初めて実感し、まずは障がいのある方が普通に働くことができる環境を会社として作ることができないかと検討し実施するようになりました。」



ASO MILK FACTORY はな阿蘇美  
〒869-2307 熊本県阿蘇市小里781 TEL 0967-23-6262

最後に、阿部さんが障がい者の方に伝えたいことを聞いた。「働いて、お給料をもらい、税金を納め、好きな人と出会い、豊かな人生を共に歩みましょう。」阿部牧場で働いている方々の自然な、生き物すべてのものを大切に感謝し続ける考え方を、愛情として受けて育った牛達によって作られているからこそ「ASO MILK」は世界中の人々に愛されているようだ。まさに愛情が味に表現されているといっても過言ではない。今回、未来をテーマに阿部牧場の考え方についてお話しを伺ったが、「障がい者という言葉自体が会社の中でわざわざいう必要がない職場にしたい」という言葉はまさに今後の社会のあるべき姿だと思う。

### 熊本未来探訪

#### 熊本バルコ跡地に新たな街のシンボル誕生 星野リゾート

2023年春頃、熊本中央区手取本町の熊本バルコ跡地にホテルが開業予定である。出店するのは星野リゾートで、同社が熊本県に進出するのは初めてである。またバルコも同ビルに新たな商業施設を出店すると発表した。地下1階から2階までを商業テナント、3階から11階をホテルとして運営することが計画されている。客室数は160でブランドはまだ未定だが、都市観光ホテルのOMO(オモ)や若者向けホテルのBEB(ベブ)等も検討されている。OMO(オモ)は、「寝るだけでは終わらせない、旅のテンションを上げる都市観光ホテル」とつたつていっているように、その街特有の楽しさや美味しい食べ物をスタッフの目線で紹介してくれる。BEBは若い世代が気軽に旅に出て、楽しさを感じ、もっと旅を好きになるようなきつかけづくりを目指して作られたホテルである。BEB軽井沢ではTAMARIBAA(タマリバ)というパブリックスペースがあり、24時間利用可能。DJブースから流れてくる音楽に合わせて、食べて、飲んで、歌って、踊るなどができる。どちらのホテルでも旅行者の楽しい気分を一層あげてくれるだろう。

星野リゾートは長野県軽井沢の星野温泉旅館をルーツとする旅行産業グループである。現在では「星のや」「リゾート」といった人気ブランドの宿を全国各地に広く展開しており、さらに拡大していくと予想されている。人気の背景には、利用客が思いがけない魅力のあるサービスの提供、斬新なイベントの開催、高いホスピタリティが考えられる。魅力を挙げれば他にもたくさん



外観イメージ 提供: 星野リゾート

### アイちゃんの未来予想図

